

団体名	一般社団法人コットンママ
エリア	千葉市
事業・活動名	①千葉県内沿線主要駅周辺パトロール及びアウトリーチ活動 ②「記憶」映画会上映と意見交換会
助成金の使途	備品費、ボランティア謝礼、映画上映料金、会場費、印刷製本費、登壇者謝礼
訪問レポート	<p>生きづらさを抱えた青少年の掘起しのためのパトロールとアウトリーチ活動を月2回、千葉中央駅～千葉駅、船橋駅～津田沼駅等で夜間3時間程実施。毎回、市民ボランティアとコットンママ有償ボランティアがチームを組み活動しています。</p> <p>声かけの際は、助成金で購入したティッシュや使い捨てカイロ、汗拭きシート等と一緒にコットンママの連絡カードを渡し、つながる一歩をつくっています。</p> <p>映画「記憶」上映会・トークセッションは、200名を超える参加者があり、少年犯罪やその背景にあるもの、私たちの視点など深く考えさせられる内容でした。</p> <p>犯罪の加害者は、虐待や貧困等の複合的な問題を抱えた家庭で育ち、本人は苦しいものの相談できる大人や助けもなく育った青少年。罪は罪ですが、加害者だけが責められる存在なのか。過酷な生い立ちは本人のせいなのか…。</p> <p>当たり前や先入観は、真実(=加害者が抱えていた過酷な状況)を見えなくすることがあるという話は、ずしりと重く心にのしかかりました。</p> <p>トークセッションでは、少年院出身で更生した青年が登壇。「少年院は、それまでの狭い環境ではなく、色々な大人に出会えた。周りに支えてくれる人がいて今がある。」人は人によって救われると伝えてくれた青年に大きな拍手が送られました。</p> <p>コットンママ代表の渡邊さんの笑顔とパワーに吸い寄せられ、様々なつながりができています。SOSを出せない青少年に優しく寄り添う活動をこれからも応援し、少しでも生きやすい世の中になるよう私も一歩踏み出そうと思いました。</p> <p style="text-align: right;">たすけあい委員 田端知江</p>

